

# 北海道身体障害者新聞

発行人 (社)北海道身体障害者福祉協会 赤坂 勝  
札幌市中央区北2条西7丁目(かてる2-7)  
電話 011-251-1551  
FAX 011-251-0858  
ホームページ www.hokusinkyo.or.jp  
北海道障害者社会参加推進センター  
電話 011-251-9302  
毎月 25日発行  
毎月 25日発行  
会員購読料(年) 90円  
(会費を含む)  
非会員 同 2,000円

## 盲ろう者通訳・介助員養成講座開催

### 新たに二十九名の通訳・介助員が誕生

【社団法人北海道身体障害者福祉協会(会長 赤坂勝)は二月十日(金)から十二日(日)の三日間、札幌の道民活動センタービルで盲ろう者通訳・介助員養成講座を札幌盲ろう者福祉協会の全面協力のもと開催されました。

この講座は、北海道からの受託事業(盲ろう者通訳・介助員派遣事業)として実施しており、盲ろう者のコミュニケーション手段と移動介助の知識・技術等の講習を行うことにより「通訳・介助員」を養成しています。

### 概略は次の通り。

三年目となる本年度は、札幌市を初めとして全道各地から五十名近く申し込みがあり会場の都合もあり、厳正な選考の結果、聴覚障害の方四名を含め、三十名の方が選考されましたが、一日目、不慮の事故で一名の方が欠席となり、遠くは根室、新得、旭川、占冠、登別などから、二十九名が参加されました。

### 【一日目】



開講式、挨拶の泉司常務理事

九時三十分から開講式が行われ、北海道身体障害者福祉協会泉司常務理事から開講の挨拶があり、続いて「盲ろう者福祉概論・コミュニケーション論」の講義があり、午後からは「盲ろう者として」と題して、二人の講師(当事者)から体験発表がありました。

その後、受講者全員が「盲ろう疑似体験」を実施。

この体験では二人がペアとなって交互に行い、盲ろう者はアイマスクを付け、耳栓とヘッドホンを付けての盲ろう状態となり、盲ろう者の世界を体験し、さらに盲ろうの状態のまま研修室からドアを開け、廊下からトイレまでを経験して戻って来るまでの不安や通訳・介助役に求めたいことなど体験しました。



疑似体験練習の一コマ

また、通訳・介助役となって、盲ろう役への介助の仕方やコミュニケーションの取り方などを体験しました。役割を交互に分担しながらの実習は、当初戸惑いながらも、全員が貴重な体験を無事、終えました。

【二日目】 「はじめの一步 点字」では、ブリスター(点字機器)を机に

一台(二人に一台)合計十五台セットし点字の打ち込みの講義、実習として機器の打ち込みをしました。その後、打ち込んだテープが正確か点字結果がチェックされました。初めて操作する方が殆んどで皆さん苦労しておりました。



ブリスターで打込テープのチェック風景

続いて、「盲ろう者と(音声)【筆記】」の各コミュニケーションについて講義が行われた後、昼休み時間は、受講者全員がアイマスクを付けた全盲状態で「食事実習」が行われ、いかに食事を全盲で取る事の難しさを体験しました。



全盲状態での食事実習風景

続いて、午後から、「盲ろう者と手話」の講義の後、「コミュニケーション実習」では、(蝕手話)(弱視手話)(音声)(筆記)の四つのグループ分けをして、盲ろう者の見え方、聞こえ方などに対応したコミュニケーションの仕方を実習しました。



グループ(弱視手話)実習の一コマ

【三日目・最終日】 「盲ろう者の移動・介助」の実技では、一日目で使用の盲ろう疑似体験セットを使用しエレベーター、階段の昇降やトイレ等の体験をしました。

その後、「通訳・介助活動について」講義を受け、午後からは、十日から午前まで学んだ通訳・介助の総括の学習として、「通訳・介助の実習」が行われました。この実習では、二度目となる盲ろう役と通訳介助員役を二人ペアで、交互に体験しながら、九階まで移動し、お菓子を運び戻って来ては、交代し、今度は折り紙を持って来て紙箱を作る体験をしました。

全員が、盲ろう者に対する通訳・介助技術等、最終確認の実習でした。

続いて、北海道保健福祉部福祉局障がい福祉課・佐々木雅之主任から「派遣事業について」と題して、盲ろう者通訳派遣事業について現況等説明がありました。その後、閉講式では、所定のカリキュラムを修了した二十九名に北海道身体障害者福祉協会、会長 赤坂 勝から、閉講挨拶の後、修了証が授与されました。

続いて、講師代表として、札幌盲ろう者福祉協会、会長 富樫 眞富樫 眞 氏から祝辞がありました。



開講式、祝辞の富樫眞 会長

その後、受講者全員と札幌盲ろう福祉協会の講師を囲み全員で集合写真を撮り、三日間の養成講座を無事終えました。

終了後、修了者の通訳・介助員としての登録手続きが行われ、修了者は、北海道身体障害者福祉協会、又は、札幌市身体障害者福祉協会に登録し、盲ろう者が病院や買い物等で外出する時の通訳・介助員として活躍することが期待されます。

最後に、この講座開催に全面協力を頂いた札幌盲ろう者福祉協会(会長 富樫 眞由美氏)、並びに講師の皆様(紙面を借りて感謝申し上げます)。

今後、皆様の益々のご健勝とご活躍を祈念して終わります。



講師と受講生他全員集合写真

### 盲ろう者通訳・介助員派遣事業の利用登録申請について

あなたのご家族や周りに視覚と聴覚に重複して障害のある方はいませんか。北海道身体障害者福祉協会では、このような方に対するコミュニケーションや移動等の支援を行う「盲ろう者通訳・介助員派遣事業」を無料で実施しております。

是非、盲ろう者の方やご家族に、この事業を紹介して通院や買い物などで利用されるようにお伝え下さい。

なお、事前に利用登録が必要となりますので、登録手続きなどはお問合せ下さい。

【問合せ先】 (社)北海道身体障害者福祉協会  
電話 〇一一二五一一一五五  
FAX 〇一一二五一一〇八五八

## 社団法人日本義肢協会会員

株式会社 札幌義肢製作所  
代表取締役 関 喬  
札幌市中央区南三条西六丁目  
電話代表(〇一一)二四一〇九八六番

札幌義肢製作所旭川支店  
支店長 舛田裕司  
旭川市五条通十二丁目  
電話(〇一六六)二四一五三三番

有限会社 野坂義肢製作所  
札幌市中央区南三条東四丁目  
電話(〇一一)二二二一四〇六番

有限会社 河笠義肢製作所  
小樽市長橋四丁目七番二十九号  
電話(〇一三四)二二一三〇四番  
(〇一三四)三三三三〇二番

株式会社 馬場義肢製作所  
函館市豊川町一五〇一七 〇一三八三三二五五番  
札幌市北七条二丁目 〇一三七四一〇三三番  
室蘭市母恋北町一三〇六 〇一四三三二五五九番  
網走市富士見一五〇九 〇一五四四一三四六番

株式会社 田村義肢製作所  
札幌市中央区北四条東五丁目  
電話(〇一一)二二〇二七七七番  
帯広支店 帯広市大通南五丁目二十番地  
電話(〇一五五)二七二四八九番

有限会社 三愛義肢製作所  
代表取締役 柏崎カネ  
岩見沢市志文町九二三番地二六  
電話(〇二二)二二二二六六四三番

株式会社 協和義肢製作所  
岩見沢市三条西八丁目  
電話(〇一一)二二二二二二二九番  
FAX(〇一一)二二二二二二二八番

有限会社 美唄義肢製作所  
代表取締役 松田清勝  
美唄市東七条北四丁目七番九号  
電話(〇一一)二二六二二〇九三三番

有限会社 千葉義肢製作所  
釧路市若草町七番二号  
電話(〇一五四)二二一〇三八一番  
FAX(〇一五四)二二一〇九八八番

「ご協力を！」町内会の回覧協力による日身連収益事業は、あなたの協会に還付されております。

2012はまなす全国車いすハーフマラソン大会の開催について

今年で23回目の開催となる本大会につきましては、来る6月16日(土)、17日(日)の両日、札幌市において開催いたします。

全国から参加する車いすランナーが、新緑の風薫る爽やかな札幌の街並みを走り抜け、道市民と感動を共にする意義ある大会にしたいと考えております。

真駒内セキスイハイムスタジアムをスタート地点とし、6月17日(日)9時30分にハーフマラソンに参加する車いすランナーが一斉にスタートいたします。

また、真駒内公園内コースでは、ショートレース競技も実施いたします。

つきましては、ハーフマラソン競技中は、札幌市内において交通規制が実施されますので、皆様のご協力とご理解をよろしくお願い申し上げます。

なお、本大会への参加希望または問合せにつきましては、下記、大会事務局までご連絡いただきますようお願いいたします。

記

主催：(財)北海道障害者スポーツ振興協会  
期日：平成24年6月16日(土) 受付、健康診査、開会式

6月17日(日) 真駒内セキスイハイムスタジアムスタート  
種目：ハーフマラソン (21.0975km)

ショートレース (3km、5km、ファミリーラン)  
参加資格：下記条件

- 1) 身体障害者手帳の交付を受けている車いす常用者及びそれに準ずる者
- 2) 健康審査及び説明会に出席したもの
- 3) 平成24年4月1日現在、15才以上の者(高校生以上)
- 4) ショートレースについては、15才以下の参加も可

【問合せ先】大会事務局

〒060-0002 札幌市中央区北2条西7丁目かでの2・7 4F  
財団法人 北海道障害者スポーツ振興協会内  
2012はまなす全国車いすハーフマラソン大会事務局  
TEL:011-261-6970 FAX:261-6201  
URL http://www.do-syospo.or.jp/

交通遺児奨学生募集について

公益法人北海道交通安全推進委員会では、交通事故により保護者を失うなどの経済的な理由により修学が困難な生徒や学生に奨学金の貸付をしております。多くの道民の寄付等により、昭和五十一年から現在まで三七〇人の生徒や学生に活用されております。

【問合せ先】

公益社団法人 交通安全推進委員会  
〒060-0005 札幌市中央区北五条西六丁目一十二三  
第二導通ビル六階  
電話 〇一一二二二一六六六六

1. 奨学金の種類と金額(無利子貸付)

対象学生	入学奨学金	普通奨学金(月額)
中学生 中等教育学校生(前期課程)	無	10,000円、15,000円、20,000円からの選択制
公立高等学校生 中等教育学校生(後期課程) 高等専門学校生	100,000円	10,000円、15,000円、20,000円、25,000円、30,000円からの選択制
専修学校生	150,000円	10,000円、15,000円、20,000円、25,000円、30,000円、35,000円、40,000円からの選択制
私立高等学生	250,000円	
専修学校生	250,000円	

2. 貸付期間

貸付が決定した月から中学・中等教育学校・高校・専修学校の高等課程・高専・専修学校の専門課程卒業の月まで貸付ます。

3. 送金方法

年4回(4・6・9・12)、ご指定の銀行口座へ3ヶ月分まとめて送金します。入学奨学金を希望の方には、4月に普通奨学金と一緒に送金します。

4. 返還開始・期間

貸付期間終了の1年後から返還開始です。但し、大学・短期大学・各種専門学校に進学した時は、その卒業後1年まで猶予します。

5. 返還方法

当委員会指定の口座へ振込み、又は自動引落し。貸付を受けた奨学金正の額の区分により、10年から20年の均等月賦などの方法で返還出来ます。

文芸

俳句

短歌

お詫びと訂正  
一月二十五号掲載の厚生労働大臣表彰の齊藤良弘さんの生年の年号に間違いがありました。お詫びと訂正いたします(誤)大正十年八月生まれ(正)昭和十年八月生まれ 大変失礼いたしました。

室蘭市 池内満里子

室蘭市 池内満里子

遠き瞳をする老人の寂しさよ

降る雪影にたたずむ窓辺

ほろにがいの心の傷をたち切つて

新春を待つ寂寥の中

七福神の根付をもらい手の中に

小さな福の立ち寄りように

夫も娘も辰年生まれなり

夫をまなかに元朝参り

ちいちゃんど身丈も違う紬の対

オレも着たいと靴はきてゆく

暗い道足元までは見えないよ

辰年三代そろいでゆきぬ

三歳児は(パパ格好イイ)と拍手

せり町の六つの寺の鐘風に

窓空けて遠くに近くに寺の

除夜の鐘聴く去年と今年の

川柳

江別市 戸原 寿夫

ふくらみを増し重ならず冬桜

ペーターベンびびく窓辺の冬木立

冬夕焼一片の雲燃え尽きぬ

寒晴やまだ一本を伐りしのみ

冬耕の一人に遠き二重虹

冬枯やあらぬ方さす道しるべ

手袋をはづしてつなぐ手と手かな

言い訳するため外マスクかな

北広島市 本多 司

一万人ダル羽撃きにドーム沸き

寄る歳に勝てぬが意地の

リハビリティ

ドミノ倒し世界不況が

忍び寄る

お茶飲みの世辞が

本気で居座られ

ホームタンク目減り

気になる氷点下

文芸に投稿される方へのお願い

- 一、判読が難しい漢字には必ずルビを付して下さい。
- 一、作品には、短歌、俳句、川柳の区分も記入をお願いします。
- 一、投稿は出来るだけ新聞発行月の前月末までをお願いします。

【宛先】

〒060-0002 札幌市中央区北二条西七丁目  
道民活動センター四階  
北海道身体障害者福祉協会  
電話 〇一一二二五一五五一  
FAX 〇一一二二五一〇八五八

安心と実績で全道をネットする  
認定補聴器専門店-  
岩崎電子 補聴器センター  
本店 札幌市中央区南2条西3丁目 東南カド  
札幌駅前 札幌市中央区北3条西2丁目  
新札幌店 札幌市厚別区厚別中央1条6丁目  
手稲店 札幌市手稲区前田1条12丁目  
旭川店 旭川市宮下通9丁目 キタノビルF  
函館店 函館市杉並町8-20 オカダビル  
苫小牧店 苫小牧市表町5丁目5-1  
室蘭店 室蘭市中町3丁目25-1 TMビル  
お問い合わせ  
フリーダイヤル 0120-231-282  
本営業部 岩崎電子株式会社  
札幌市中央区南2条西3丁目南東カド

印刷・クリーニング・縫製のご用命は  
社会福祉法人 北海道リハビリ  
障害者支援施設  
リハビリ・エイト  
身体障害者授産施設  
リハビリ・クリーナース  
障害福祉サービス事業所  
リハビリ・おおぞら  
障害者支援施設  
札幌ワークセンター  
地域活動支援センター  
ポータルス  
障害福祉サービス事業所  
セルプさっぽろ  
(ウエルプラザやまはな)  
施設利用ご希望の方はお気軽にご相談ください  
法人事務所 北広島市西の里507番地1  
TEL(011)375-2111(代) FAX(011)375-4051

NISSIN  
ニッシン自動車工業 北海道  
身体障害者用・自動車運転装置/販売/取付  
岩見沢市志文町九二二二番地  
電話(〇一一二六)一三三〇八〇五番

HOP  
ホップ障害者地域生活支援センター  
札幌市東区北二十条東一丁目五十一 大西ビル一階  
TEL(〇一一)七四八二二二  
FAX(〇一一)七四八二二二

クリーニングは光生舎  
光生舎 クリーナース  
光生舎 ワークショップ  
光生舎 エルム・ライズ  
光生舎 ライト・スラザ  
光生舎 メディック・エル  
光生舎 クリーン・セブン  
光生舎 スラザイン・サッポロ  
光生舎 虹の里  
光生舎 虹の里サービスセンター  
光生舎 フレビラ  
光生舎 すいこう家  
ケアハウス 親愛  
○施設の利用を希望される方は  
お気軽にご相談下さい。  
連絡先(社)北海道光生舎  
電話 0125-32-3221  
担当 厚生部

LP  
株式会社 ライフパス  
札幌市北区篠路一八八丁目六番三〇号  
電話 〇一一二二二二二二  
FAX 〇一一二二二二二二  
札幌市中央区北二条西七丁目  
電話 〇一一二二二二二二  
FAX 〇一一二二二二二二

有限会社 岩見沢義肢  
岩見沢市緑が丘二丁目八六番地八  
電話代表(〇一一二二二)二二二二五〇番